

報道関係各位

令和 7 年 6 月 20 日

名古屋市立大学総務部総務課  
課長 中井 淳子  
(電話：052-853-8538)

**名古屋市立大学は全学をあげて第 20 回アジア競技大会・  
第 5 回アジアパラ競技大会に協力します！**

名古屋市を設置団体とする名古屋市立大学は、ここ名古屋を舞台に開催されるこの歴史的なアジア競技大会・アジアパラ競技大会（※）の開催意義に深く共感し、学生・教職員によるボランティア活動や、医療従事者による医療サポートなどの取り組みを通じ、「全学をあげて」大会への協力を行ってまいります。

**主な取組み内容**

**■学生によるボランティア活動の支援**

アジア競技大会・アジアパラ競技大会を、本学で学ぶ学生たちの「貴重な学修と社会活動の場」として位置づけ、一人でも多くの学生が大会ボランティアに参加出来るよう、以下のような取り組みを行い、学生の積極的な参加を促します。

- 大会ボランティアへの参加を単位認定します
- 参加学生が授業に遅れをとらないように、オンデマンドなど学修できる体制を整えます
- クラブ・サークル単位での参加を積極的に呼びかけます
- 気運醸成に向け、大学祭とのコラボレーションイベントを開催します

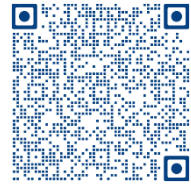
**■教職員のボランティア参加支援**

ボランティア休暇を取得出来るよう制度改正を行い、本学の教職員がボランティアに参加しやすい環境を整えます！

### ■その他の取り組み

#### ○大会周知に関する動画コンテンツの制作実装

芸術工学研究科教員による、若年層への効果的なアプローチ（SNS 等）の調査を踏まえた大会の周知に関する動画コンテンツの制作実装により、大会の認知向上、機運醸成につながります！



#### ○医療スタッフによる医療提供体制への協力

2,223 床を有する附属病院群が、選手や大会関係者などの搬送患者の受入れや、医療スタッフの派遣を通じて大会運営を医療面でサポートします！

名古屋市立大学は、これらの取り組みを通じて大会の成功に貢献し、持続可能な地域づくりと次世代育成に寄与してまいります。

#### ※（参考）アジア競技大会・アジアパラ競技大会について

名古屋市内及び愛知県内を主要会場として、2026 年 9 月 19 日～10 月 4 日に第 20 回アジア競技大会、2026 年 10 月 18 日～10 月 24 日に第 5 回アジアパラ競技大会が開催されます。この大会は「アジアのオリンピック・パラリンピック」とも称され、アジア各国のトップアスリートが集結し、熱戦を繰り広げます。日本での開催は、アジア競技大会は 1994 年の広島大会以来、実に約 30 年ぶり、アジアパラ競技大会は初の開催となります。

#### 【問い合わせ先】

##### ■学生によるボランティア活動の支援に関すること

教育研究部教務企画課 課長 金森 伸裕（電話：052-872-5801）

教育研究部学生課 課長 鵜飼 和昌（電話：052-872-5041）

##### ■教職員のボランティア参加支援に関すること

総務部人事課 課長 吉田 拓生（電話：052-853-8596）

##### ■大会周知に関する動画コンテンツの制作実装に関すること

芸術工学部事務室 事務長 井上 誠（電話：052-721-1213）

##### ■医療スタッフによる医療提供体制への協力に関すること

病院統括部統括企画室 室長 真下 恭史（電話：052-853-8751）